

(9)「あおり創造学」による魅力発信・地域課題解決プログラム 成果発表会



【目的】推進校の生徒が総合的な探究の時間や課題研究等において、地域と協力しながら、地域課題解決のための研究活動を行った成果を共有し、生徒一人一人の「ふるさとあおり」への愛着や誇り、夢を抱き未来へ向かって挑戦する意欲を醸成する。

【実施日】令和5年1月28日（土）10:15～15:50

【会場】青森県総合学校教育センター（青森市大矢沢字野田 80-2）

【発表者】13HR 鳴海稜久、13HR 小林摩弥

【日程】

- ・開会式
- ・研究発表1（発表校：木造高校、六ヶ所高校、柏木農業高校、三本木高校、弘前実業高校、五所川原農林高校、五所川原工業・五所川原工科高校、田名部高校、八戸北高校、三戸高校）
- <昼休み>
- ・研究発表2（発表校：青森西高校、青森東高校、青森南高校、**弘前高校**、弘前中央高校、七戸高校、三沢商業高校、大間高校、三沢高校、青森高校）（参集）
- ・研究発表3（発表校：五所川原高校、八戸工業高校、八戸中央高校、名久井農業高校、八戸高校、野辺地）
- ・研究協議 「あおり創造学の今年度の取組を振り返って」
- ・閉会式

【参加者（発表者）より】

- ・発表会では学校で実施した「あおり創造学」に関する取り組みをスライドにして発表しました。様々な高校の取り組みを知ることができてとてもいい学びになりました。交流会（研究協議）では他校の生徒と青森県の未来について話し合い、青森県を活性化させるヒントを得ることができたと思います。このことを来年の探究活動にも生かしていきたいと思います。



（質問をする 13HR 鳴海稜久君）